

抗炎症作用のある茶成分“テアシネンシン”の有効活用！！

技術情報

特許名称：抗炎症剤または抗炎症作用を有する飲食品
公開番号：特開2007-119412
出願日：平成17年10月28日
出願者：国立大学法人鹿児島大学

ココがすごい！

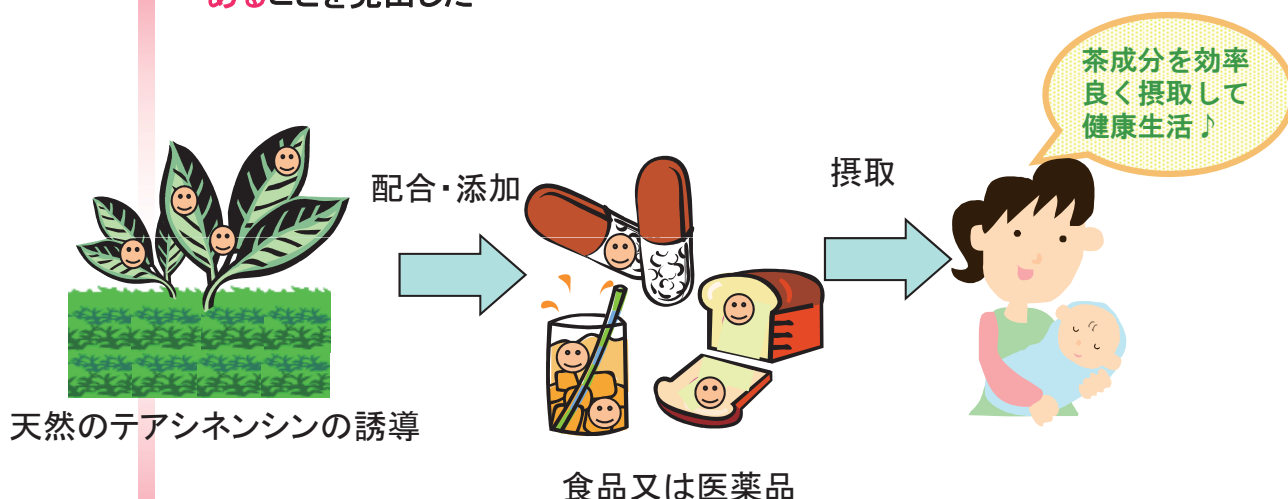


**茶葉に含まれるテアシネンシン等に、
抗炎症作用があることを見出した！！**

技術概要

茶葉に機能性物質（例：抗酸化物質、抗癌物質など）やシクロオキシゲナーゼ-2(COX-2)阻害活性のある成分が多く含まれていることは、よく知られているが、どの成分に抗炎症作用があるか明らかではなかった。

本発明では、**茶葉に含まれるテアシネンシン等に、抗炎症作用があることを見出した**



【応用例・活用分野 等】

・健康食品・医薬品の開発など

【企業へのメッセージ】

・**お茶を利用した機能性食品の開発を行いたい企業へお勧めです。**

連絡先

機関名：株式会社 鹿児島TLO

所在地：〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21番40号鹿児島大学内

担当部署：技術移転事業部

電話番号：099-284-1631

FAX：099-284-1632

E-mail：info@ktlo.co.jp

HP：http://www.ktlo.co.jp/